

京都公判に参加して

・・・寄せられた声から

明かな戦争犯罪を裁く場もない現実の中で、市民の良心が立ち上がったというとても希望のある運動だと思えます。続けて成功してほしいです。

参加できて本当によかった。知らないことがいっぱいあった。民衆法廷とは良い物を作られたなど嬉しく思っています。

特にイラクから来られた皆さん、イラクに行つて取材された方のお話は胸にしみ、この戦争の本質をよく伝えてくれた。この素晴らしい活動が、もっと多くの人の心に届き広がってほしい(参加が)と思えます。

ジュゴンの若者たち、立命館高校の学生さんなど若い人が関心をもち発言してくれることを心強く思いました。

市民パワーを再確認できる企画でした。

イラクから来られた人たちの話や市民による朗読が、問題のリアリティを知るために有意義であったこと、検事とアミカスの論争がしっかりしたものであったことが

よかったです。活動の意義に比して、その知名度、市民の参加率が低いことを残念に思います。

ガズワンさんの証言はもっと聞きたかった。沖繩の証言(米兵の生の声)が聞けたのはこの法廷だけです。公判のオルタナティブのグループ紹介のころは、もう少し練ってほしい。

アミカス・キュリエからの発言は具体性がなく、マス・メディアで言い古されたことの繰り返しにすぎないので、このような発言にかなりの時間が割かれたことは不必要だと思えます。本法廷の主張が必ずしも明らかにならなかったのではないのでしょうか。

わかりやすく親しみやすい展開であったことは評価しますが、そのあまり法廷としての格調がICTAの時のように構築できなかった感があります。第三・四回公判での挽回を期待します。

第1・2回公判 決算中間報告

京都公判へのご参加・ご協力ありがとうございました。

京都公判は、のべ千百人の参加者によって、文字通り民衆自身が裁く法廷となりました。イラク現地からの証言をはじめ、多くのことを私たちに教えてくれました。しかしながら会計的には非常に苦

しく、七月二十四日時点で約二百万円赤字となっております(表参照)。なお公判チケット代金の入金はまだの方は至急振込ください。チケット販売が現状で予算より八〇万円以上少ないこと、賛同金がまだ目標に比して百万円以上少ないことが原因です。みなさまに重ね重ねお願いするのは心苦しいのですが、民衆法廷運動を支えるため、ぜひ賛同の拡大とカンパをお願いいたします。いくらでもかけこみです。ぜひよろしくお願いたします。

【京都公判カンパ振込先】

口座記号番号

00980・7・277694

加入者名 イラク国際戦犯民

衆法廷京都実行委員会

第1・2回公判決算(7/24現在)

<収入>	計画	入金
参加チケット販売	2,250,000	1,440,130
同時通訳機貸出料	750,000	352,000
公判カンパ	1,000,000	1,056,500
賛同金	1,500,000	400,000
物販	100,000	0
合計	5,600,000	3,248,630
<支出>	計画	支出
海外招請費	1,780,000	1,696,627
会場 付帯設備費	1,000,000	959,720
宣伝費	1,068,083	1,073,785
同時通訳費	1,542,282	1,334,550
その他	141,500	92,900
予備費	68,135	0
合計	5,600,000	5,157,582
<差引>	0	-1,908,952

記録集発刊開始

いよいよ、「ICTI証言記録集」発刊開始です。公聴会・公判内容を順次文章化し、最終公判までに一〇冊の刊行をめざします。この記録集は単に記録としてとどめるだけではありません。現在も進行しているイラク占領に対して、「全占領軍の撤退」を掲げて闘いを進めていく上で、理論的・政策的な確信を高めていく一助になると考えています。第一集の内容は大阪公聴会・兵庫公聴会での証言、報告。目玉はイラク失業労働者組合(UUI)海外代表アン・ジャバルさんの証言。注文は最寄りの実行委員や事務局まで。

A4版、六四ページ

定価：本体千円＋税

七月三〇日より販売開始

賛同・カンパのお願い

8月末まで強化期間です

郵便振替 00150-3-776767

郵便口座 店播888 口座4598841

三井住友銀行 飯田橋支店

普通口座 6658139

口座名はすべて「イラク国際戦犯民衆法廷」